

# 今を未来に

## 四日市空襲のことを知っていますか？

6月18日（木）に全校の朝の会と帰りの会を使って、各担任から四日市空襲のお話をししていただきました。

1945（昭和20）年6月18日、四日市市はアメリカ軍のB29による大規模な空襲に見舞われ、その後8月8日まで計9回の空襲にみまわれました。臨海部にあった軍事工場や旧市内の大部分は焼失し、800人以上の市民の尊い命が奪われました。

今日の平和は、このような多くの犠牲のもとに成り立っていることや、これからもみんなで平和を愛し、守っていかなくてはならないことを話しました。

昨今の複雑化する世界情勢の中で、子どもたちだけでなく、私たち大人も今一度、戦争の悲惨さや、平和と命の尊さについて考えてみたいものです。

【参考資料】 戦災 1945（昭和20）年6月18日から8月8日までの計9回  
死者 800余名 被災者 49,198名  
1980（昭和55）年6月 四日市空襲殉難碑建立（鵜の森公園内）

## お迎えの時に注意をしていただきたいこと

最近、西門付近において、お迎えの車同士が鉢合わせになり、危険な状況が発生しております。今年度からは、学童保育の送迎とも重なり、時間によっては、児童を巻き込んだ交通事故がいつ発生してもおかしくない状況がうまれています。理由がある場合をのぞき、保護者による児童の送迎はつつしんでいただき、各家庭におかれましては、児童が自力で集団登下校ができるようにご指導をお願いします。

どうしても送迎が必要な場合は、下記（西門付近の自動車侵入経路図）のようにお進みください。なお、西門前の道路は狭く、車同士の対向が難しいため、今後、西門からでる車は右折して、中学校第2グラウンド前の農道を経由し、八風街道へ出るようお願いします。本校職員につきましては、緊急の業務が多いため、西門を左折して八風街道へでる場合があります。学童保育利用の保護者様にも、学童保育所を通じて同様の連絡をさせていただいております。交通事故防止と、子どもに自立する力をつけるためにもご協力を強くお願いします。